

COMSOL MULTIPHYSICS®

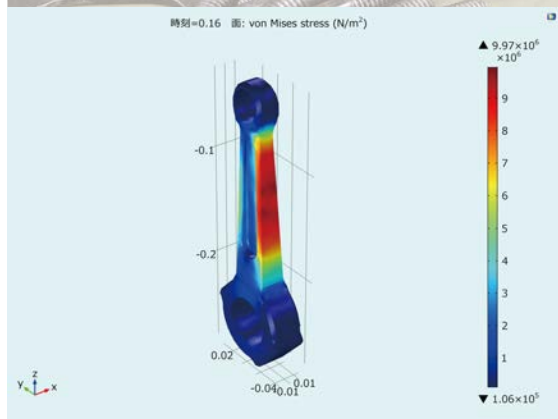
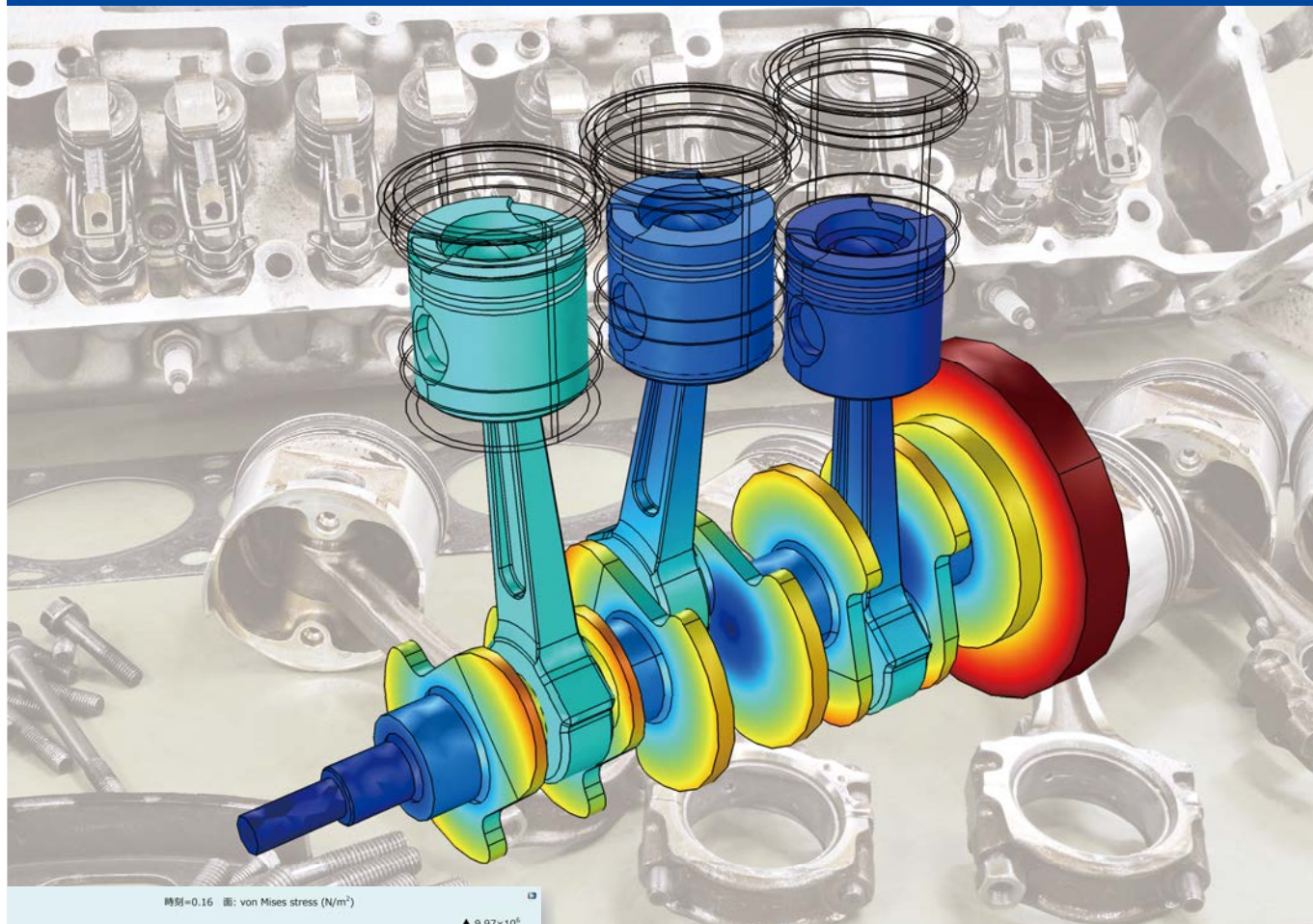


有限要素法解析ソフトウェア COMSOL Multiphysics®

マルチフィジックスの進化論

無制限・強連成で実現象に即したシミュレーション事例のご紹介

マルチボディダイナミクスモジュールの解析例：3気筒レシプロエンジン



マルチボディダイナミクスモジュールの適用例

用途

- 自動車と航空機
- 生体力学
- 生体医療機器
- エンジン機構学
- 機械系の一般的な動的シミュレーション
- メカトロニクスとロボティクス
- 車両ダイナミクス

機能

- マルチボディシステムと他のフィジックスとの連成が可能
- 疲労モジュールとの連成により、重要な可撓体部分の疲労解析
- ローカル及びグローバルな参照座標系
- ジョイント部分における反力とモーメント
- 2つの部品間の相対運動と速度
- 可撓体の応力と歪み

レシプロエンジン

この例では、3気筒レシプロエンジンのダイナミック解析により稼働中の応力分析を行い、重要部品の同定ができます。

※マルチボディダイナミクスモジュールは、COMSOL Multiphysics® および構造力学モジュールと併用するオプション製品です。

COMSOL Multiphysics® なら、今まで不可能だった 3 種以上のマルチフィジックス解析を強連成で実現できます。30 日間全機能無料トライアル、無料の導入セミナー、1000 種を超える世界の様々な事例をご提供いたします。詳しくは、下記の弊社営業部までお問い合わせください。

COMSOL

<http://www.comsol.jp>

KESCO KEISOKU ENGINEERING SYSTEM

計測エンジニアリングシステム株式会社
<http://www.kesco.co.jp/comsol/>

Tel : 03-5282-7040 • Fax : 03-5282-0808